



草津東高等学校図書館  
本derful!委員 発行  
<2018. 11. 15>  
11月号 学校ホームページ版

## ビブリオバトル体験会 11月20日(火) 15:45～ 2階 大会議室

各自持ち時間5分で、読んで良かった本について語っていく書評ゲーム、ビブリオバトル。当日は4人ほどの小グループに分かれて和気あいあいと進めていきます。本好きの方のほか、教育関係に進みたい方、人と話す練習をしておきたい方などにもおすすめです。参加申込は司書まで。当日参加も歓迎します。 <図書委員会>

### 12月7日(金)

#### 1、2年生 本derful! 講演会

講師:石黒浩さん

図書館に著書があります

～著書『ロボットとは何か』を読んで  
(本ダフル委員より)～

アンドロイド研究の意義やその結果が導き出される考えが書かれた本でした。人の心についてまた、人がアンドロイド研究をする理由など、ロボットだけでなく心理学にまで踏み込んだ話となっています。

これからのロボットの発展にかかわることが分かりやすく書かれていて、ロボットについて知らない人でも読みやすいです。石黒さんの、人とは違うとびぬけた発想を共有することができ、勉強になります。ロボットに心が宿っているのかというとても興味深い話題なので、自分の意見と照らし合わせながら読み進められるので面白いです。

自分そっくりのアンドロイドのジェミノイドや、マツコさんそっくりのロボット、マツコロイドを用いて研究を行っている、大阪大学の教授である石黒浩さんが書かれた本です。石黒さんは滋賀出身です。この本には、ロボットを作り出すことで、人間とは何かを省みていくということが書かれています。この本を通して、人間について深く考えることができると思います。

人間とロボットとの差や、人間にそっくりのロボットに対する私たちの考えなどを詳しく説明されているので、「なるほどな」と思えることが多く読むのが楽しくなる本でした。他にも、ロボットで演劇をするという話や、ロボットが感情を持っているという普通は考えないような事、ロボットと人間との間の未来についても詳しく書かれています。

#### 『仮面病棟』

知念実希人：著  
実業之日本社（実業之日本社文庫）

##### <あらすじ>

療養型病院に強盗犯が籠城し、自らが撃った女の治療を要求した。事件に巻き込まれた外科医・速水秀悟は女を治療して脱出を試みるうち、病院に隠された秘密を知る。強盗犯によって閉ざされてしまった病院でくり広げられる究極の心理戦が始まる。

##### <おすすめポイント>

病院がたくさんの「秘密」を隠し持っていて、読み進めていくうちに主人公の行動や決断に驚かされることがありました。この話の中には緊迫する心理戦や人間同士の思惑が交錯している場面があり面白かったです。人質仲間も犯人も信じられない追い詰められた状況が生まれたことが、この物語の面白さだと思いました。

### 本derful! 委員のおすすめ本

#### 『そして誰もいなくなった』

アガサ・クリスティ：著  
早川書房（ハヤカワ文庫）

##### <あらすじ>

孤島に招き寄せられた、互いに面識もない、職業や年齢もさまざまな十人の男女。だが招待主の姿は島にはなく、その中始まった晩餐会で、突如読み上げられる彼らしか知らないはずの過去の罪。巨大な密室と化した島。そして童謡の数え歌に合わせて、ひとり、また一人と殺されていく・・・。

##### <おすすめポイント>

小説なのに自分がまるでその現場にいるかのような感覚に陥らせてくれ、一人一人の疑心暗鬼と過去の行為への葛藤を感じ、引き込まれていきました。ミステリー作品のこの本は読めば読むほど作品の面白さの虜になりました。最後まで犯人が分からず、とても面白かったです。

#### 『三日間の幸福』

三秋穂：著  
KADOKAWA（メディアワークス文庫）

##### <あらすじ>

未来を悲観して寿命の大半を売り払った俺は、僅かな余生で幸せを掴もうと躍起になるが、何をやっても裏目が出る。空回りし続ける俺を醒めた目で見つめる、「監視員」のミヤギ。彼女の為に生きることこそが一番の幸せなのだ気付く頃には、俺の寿命は二か月を切っていた。

##### <おすすめポイント>

主人公のクスノキが監視員のミヤギのためになにか行動することで、自分の価値を上げることに成功する。「今の価値がどれだけ低くとも、後からいくらでも変えられる。自分が幸せになることが全てじゃない。」ということ深く考えさせられた作品です。

#### 『謎解きはティナーのあとで』

東川篤哉：著  
小学館（小学館文庫）

##### <内容>

国立署の新米刑事、宝生麗子は世界的に有名な「宝生グループ」のお嬢様で、「風祭モーターズ」の御曹司である風祭警部と難事件に挑む。その一部始終を執事兼運転手の影山に話すと、影山は「お嬢様の目は節穴でございますか？」という暴言すれすれの毒舌で謎を解き明かしていくミステリー作品です。

##### <おすすめポイント>

事件ごとに話が分けられているので、飽きることなく読め、本が苦手な方でも楽しめる作品です。影山と宝生麗子とのやりとりにもお笑い要素が多いのでオススメです。

『李陵』 中島敦：著 (新潮文庫 ほか)

今、2年生の古典の授業で、漢文『史記』の「鴻門の会」と「四面楚歌」の場面を読んでいます。遠い遠い昔のことなのに、漢文を訓読していると、その情景が手に取るように伝わってきます。毎回この単元を授業で扱うたびに、作者司馬遷の偉業に敬服するばかりです。彼は歴史を綴る上で、歴史的事実を公正に見つめて記述し、自己の歴史観に基づいて130巻、52万6500文字の『史記』を書き記しました。その完成に至るまでの彼の苦勞を知るとさらにその作者、司馬遷に興味湧いてきます。その執念・バイタリティーはどこから来たのか、とても気になりますね。

司馬遷は漢の武帝の怒りを買って、宮刑(男性生殖器を切除する刑)に処せられた、という話は『史記』の最初の授業でサラッと話をされたと思います。なぜ宮刑などというひどい刑に処せられなければならなかったのか、そのいきさつが現代文で習う『山月記』の作者、中島敦の手によって小説として描かれています。それが今回紹介する『李陵』です。短編なのですがすぐに読めるはずですが、といたいところですが、『山月記』同様、冒頭から漢文訓読調の硬い文章が続くので読みにくいかもしれません。ただ、2年生の人たちは2学期にかなりの量の漢文を訓読してきたので、案外楽しく読めるかもしれませんね。是非チャレンジしてほしいと思います。

あらすじを紹介しておきましょう。李陵という漢の武人が匈奴(北方の異民族)と戦うために、都から遠く離れた北の辺境の地へわずかの兵を率いて派遣されます。李陵率いる兵は圧倒的な強さで戦うのですが、援軍もなく、やがて李陵は捕らえられて匈奴に下ってしまいます。このことについて都の高官たちは李陵の弁護をするものが誰一人としてなく、李陵の行動を非難するばかり。そんな中、たった一人、公正に李陵の行動を見て弁護する者が現れます。それが…。(続きは読んでくださいね)

結局、司馬遷が、なぜあれほどの大作を完成させることができたのかということについては、「紀伝体」にこだわって「人」にスポットライトを当ててその人の生き様を描く手法をとったことに一つのヒントがあるように思います。公正な弁護をしたつもりが皇帝の怒りに触れ、宮刑に処されたという、我が身に降りかかった不条理な運命と向き合うなかで、自分と同様に理不尽にも歴史の中に埋もれてしまった様々な「人」の生きた姿を公正な目で見つめ、自分の手で書き残したいと思った。歴史に埋もれた逸材を自分の手で発掘し、後世に伝えたいと思った。そんな思いが彼を支え、突き動かしていたのだと思います。『李陵』の中には、中島敦の手によって現代によみがえった司馬遷の姿が描かれています。

出来れば『史記』にもチャレンジしてほしいと思います。漫画も図書室にはあります。漫画から入るのも「あり」だと思います。宮刑について詳しく知りたい人は、『宦官』(中公新書)も紹介しておきます。

授業だけで終わるのではなく、関連する本を読んで、その分野に対する理解を深め、遠い時代に思いを馳せる。とても素敵なことですね。秋の夜長に是非読んでみてください。

1、2年生各クラスに設置していた**学級文庫**は、引き続き図書館内で特設展示しています。「ほかのクラスではどんな本が選ばれていたのかな?」「借りたくなった本がある!」そんな方もぜひ見に来てくださいね。



新しく入った本より

内容	書名	著者名	請求記号
雑学・時事	ギネス世界記録 2019	クレイグ・グレンディ//編	:031.5-7-2019
	ニュース総まとめ 2019 朝日新聞で学ぶ総合教材	朝日新聞社//編集	:304-7-2019
	Q&A日本経済のニュースがわかる! 2019年版	日本経済新聞社//編	:332.1-2-2019
	未来を変える目標SDGsアイデアブック	Think the Earth//編著	:333.8-7
	「いまの説明、わかりやすいね!」と言われるコツ	浅田すぐる	:336.4-7
	世界国勢図会 201819 世界がわかるデータブック	矢野恒太記念会//編集	:350.9-7-2018
	自衛隊防災BOOK	マガジンハウス//編集	:369.3-7
部誌	Creator Channel Vol. 13	コスミック出版	:547.4-7-13
	いま一番気になるYouTuberが集まる本 トラブルに巻き込まれない! スマホ&SNSの安心設定	宝島社	:547.4-7
生き方、考え方	Half 2018.10月号 草津東高等学校文芸部誌	草津東高等学校文芸部	:050-7
	死ぬこと以外かすり傷 多分ぞいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。	箕輪厚介 Jam//マンガ・文	:159.4-3 :159-7
	人生は、運よりも実力よりも「勘違いさせる力」で決まっている★	ふるむだ	:361.4-7
歴史	優しい人には優しい出来事がありますように。	もくもくちゃん	:726.5-3
	ホモ・デウス 上、下 テクノロジーとサピエンスの未来	ユヴァル・ノア・ハラリ	:204-7-1
伝記	さかなクンの一魚一会 まいにち夢中な人生!	さかなクン・イラスト・題字	:289.1-7
社会・文化	くらべる日本 東西南北	おかべたかし//文 山出高士//写真	:361.4-3 :361.5-3
	くらべる世界		
進路・進学	AO入試プレゼンテーション対策と合格法	牛山恭範	:376.8-7
理科	超・図解身近にあふれる「科学」が3時間でわかる本	左巻健男	:404-7
	猫にGPSをつけてみた 夜の森半径二キロの大冒険	高橋のら	:645.7-7
医療・看護	シスター・ヒロ子の看取りのレッスン	小出美樹	:490.1-3
	手芸	フェルトの福づくしチャームとお守り袋	ピボン
アート・ゲーム	黒板アート甲子園作品集 高校生たちの消えない想い	日学株式会社//総監修	:720.8-2
	東大ナソトレ東京大学謎解き制作集団Another Visionからの挑戦状 第6巻 ★	東京大学謎解き制作集団Another Vision	:798-1-6
話題の小説	ラストラン ランナー4	あさのあつこ	:913.6-7
	約束のネバーランド ノーマンからの手紙	白井カイウ//原作、出水ぽすか//作画 七緒//小説	:913.6-7
	ダンテライオン	中田永一	:913.6-7
	掟上今日子の乗車券	西尾維新	:913.6-2-11
	沈黙のバレード	東野圭吾	:913.6-7
	僕のヒーローアカデミアTHE MOVIE-2人の英雄	堀越耕平//原作 菅司アンリ//小説 黒田洋介//脚本	:913.6-7
小説(文庫)	愛なき世界	三浦しをん	:913.6-3
	葉子さんの本棚 2 ビブリア古書堂セレクトブック	江戸川乱歩 ほか	:B-908.3-7-2
	ギブ・ミー・ア・チャンス	荻原浩	:B-913.6-7
	新約とある魔術の禁書目録(インテックス) 21	鎌池和馬	:B-913.6-7-21
	怪盗探偵山猫 [5] 月下の三猿	神永学	:B-913.6-7-5
	魔法科高校の劣等生 1 司馬達也暗殺計画 ★	佐島勤	:B-913.6-7-1
	君と放課後リスタート	瀬川コウ	:B-913.6-7
マリー・アントワネットの日記 1、2	吉川トリコ	:B-913.6-7-1	
体験ルポ	かんもくって何なの!? しゃべれない日々を脱け出した私	モリナガアメ	:378.8-7
	こんな夜更けにバナナかよ 筋ジス・鹿野靖明とボランティア	渡辺一史	:B-369.2-7
コミック	宇宙兄弟 34	小山宙哉	:M-726.1-7-34
	キングダム 52	原泰久	:M-726.1-7-52
新書	人工知能の「最適解」と人間の選択	NHKスペシャル取材班	:S-007.1-2
	ビッグデータと人工知能 可能性と畏を見極める	西垣通	:S-007.3-2
	試験に出る哲学 「センター試験」で西洋思想に入門する	斎藤哲也	:S-130.2-7
	フランスはどう少子化を克服したか	高崎順子	:S-364.1-7
	ルポひきこもり未満 レールから外れた人たち	池上正樹	:S-367.7-1
	ゲムが語る生命像 現代人のための最新・生命科学入門	本庶佑	:S-467.3-7
	犬と猫の向こう側	山田あかね	:S-645.6-7

★印はリクエストや資料相談から入りました。予約も随時受付中! 申込みは司書まで。